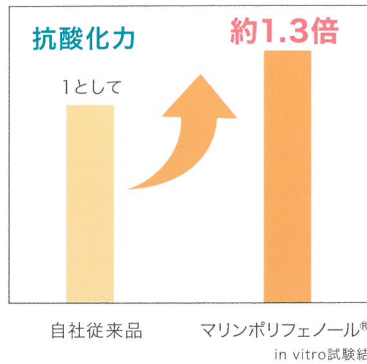


「マリンポリフェノール® + IX」の 抗酸化・抗糖化作用

❖ 活性酸素を抑える力

マリンポリフェノール® + IXには、紫外線により大量発生する老化の原因物質「活性酸素」を抑える働きがあり、紫外線対策やエイジング対策に繋がります。

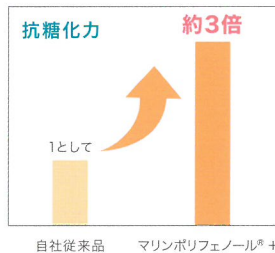


第95回日本薬理学会年会(2022年)にて発表したデータをもとに作成

❖ 糖化を抑える2つの力

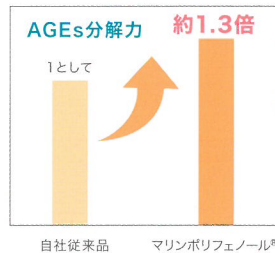
マリンポリフェノール® + IXには、糖化を抑える力と、皮膚の弾力や肌のしわ、たるみの原因になる糖化タンパク質(AGEs)を分解する働きがあります。

① 糖化させない



自社従来品 マリンポリフェノール® + IX

② AGEsによる架橋を分解

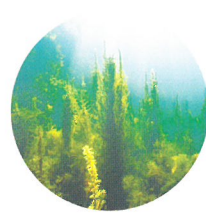


自社従来品 マリンポリフェノール® + IX

①第95回日本薬理学会年会(2022年)にて発表したデータをもとに作成
②株式会社エージーイー研究所「植物エキス末の架橋切断作用試験結果報告書」

紫外線と糖化に打ち勝つ新素材「マリンポリフェノール® + IX」!

「マリンポリフェノール® + IX」は、10種類のエキスを配合した弊社独自の抗糖化・抗酸化対策素材です。



マリンポリフェノール® (海藻抽出エキス末)



シトラス



ローズマリー



セイヨウサンザシ



ドクダミ



ローマカミツレ



桜の花



マンゴスチン

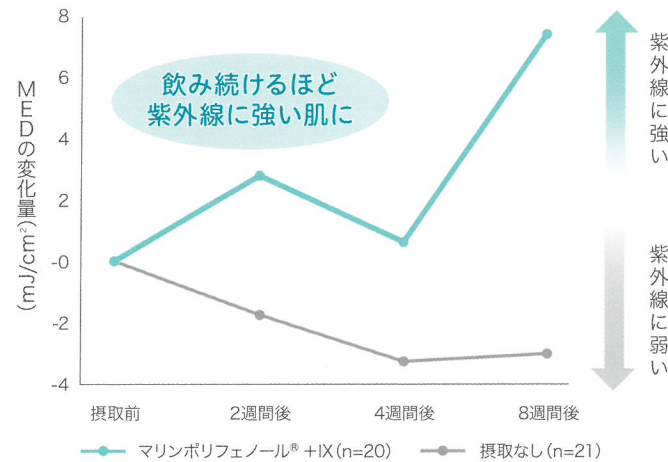


ヒシ



ブドウ葉

日本人女性を対象に、紫外線からの肌を保護する効果を確認!



❖ 飲み続けることで紫外線に強い肌に



紫外線の刺激による肌の赤みが出にくくなった。

❖ 摂取前後の肌の状態



試験概要

試験目的: マリンポリフェノール® + IXを摂取することによる紫外線からの肌保護効果を検証する。

試験デザイン: プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験

対象: 25歳~62歳の日本人女性

摂取方法: 1日1カプセルを朝食後に水またはぬるま湯で摂取する。

試験期間: 8週間

評価項目: MED(最小紅斑量): 肌が赤くなるのに必要な最小の紫外線量。
値が高いほど紫外線の刺激による肌の赤みが出にくい。

第95回日本薬理学会年会(2022年)にて発表したデータをもとに作成
マリンポリフェノール® は国立大学法人三重大学の登録商標です。